

公共情報コモンズ XML Version2.1 サンプル整理表 第1版

一覧

情報名	シナリオ	項番	ファイル名	内容	発表日時	補足
避難情報 (詳細は「避難情報詳細」を参照のこと)	EV_1	1	1_ev_01_01.xml	#1[1報] 高齢者等避難 発令	2010/11/30 14:59	
		2	1_ev_01_02.xml	#1[2報] 高齢者等避難 発令(地域追加)	2010/11/30 16:23	
		3	1_ev_01_03.xml	#1[3報] 避難指示 発令	2010/11/30 20:13	
		4	1_ev_01_04.xml	#1[4報] 避難指示 解除(一部)	2010/11/30 20:58	解除地域に対しての発令の情報を残す。
		5	1_ev_01_05.xml	#1[5報] 避難指示 解除(全部)	2010/11/30 23:30	全地域解除後も、各地域の発令の情報を残す。
	EV_2	1	1_ev_02_01.xml	#2[1報] 高齢者等避難 発令(全域)	2010/12/8 14:59	
		2	1_ev_02_02.xml	#2[2報] 高齢者等避難 発令継続(一部地域以外)+避難指示 発令(一部地域)	2010/12/8 16:10	「全域」に対する発令は、地域内の各小域への発令情報として展開される。発令時刻は全域発令時のもの+一部地域のみ指示発令に移行。時刻は指示発令時刻。
		3	1_ev_02_03.xml	#2[3報] 高齢者等避難 解除(一部地域以外)+避難指示 発令継続(一部地域)	2010/12/8 20:32	解除地域に対しての発令の情報を残す。
		4	1_ev_02_04.xml	#2[4報] 避難指示 解除(一部地域)	2010/12/8 21:48	全地域解除後も、各地域の発令の情報を残す。
	EV_3	1	1_ev_03_01.xml	#3[1報] 高齢者等避難 発令(一部地区)	2010/12/8 14:59	
		2	1_ev_03_02.xml	#3[2報] 高齢者等避難 発令継続(一部地区)+高齢者等避難発令(別の地区追加)	2010/12/8 16:10	
		3	1_ev_03_03.xml	#3[3報] 高齢者等避難 発令(全域)	2010/12/8 20:32	2報までに発令された地区名は3報には存在しない。
		4	1_ev_03_04.xml	#3[4報] 高齢者等避難 解除(全域)	2010/12/8 23:30	全地域解除後も、各地域の発令の情報を残す。
	EV_4	1	1_ev_04_01.xml	#4[1報] 高齢者等避難 発令	2019/9/1 10:00	地理情報添付
		2	1_ev_04_02.xml	#4[2報] 高齢者等避難 発令(地域追加)	2019/9/1 11:00	地理情報添付
		3	1_ev_04_03.xml	#4[3報] 高齢者等避難 解除	2019/9/1 12:00	地理情報添付
	EV_5	1	1_ev_05_01.xml	#5[1報] 高齢者等避難 発令	2019/9/10 10:00	容量超過によって地理情報が削除された場合の受信テスト用
避難所情報 (詳細は「避難所情報詳細」を参照のこと)	SH_1	0	2_sh_01_00.xml	#1[平常時0報] 加古川市 避難所 未開設	2010/10/8 12:00	平常時。
		1	2_sh_01_01.xml	#1[1報] 加古川市 避難所 開設	2010/12/9 13:42	災害発生。documentIDは、0報のものを引き継ぐ。
		2	2_sh_01_02.xml	#1[2報] 加古川市 避難所 開設(開設追加)	2010/12/10 13:42	
		3	2_sh_01_03.xml	#1[3報] 加古川市 避難所 開設(状況更新)	2010/12/11 13:42	Status 変更。空き->定員一杯
		4	2_sh_01_04.xml	#1[4報] 加古川市 避難所 閉鎖(一部)	2010/12/12 13:42	
		5	2_sh_01_05.xml	#1[5報] 加古川市 避難所 閉鎖(全部)	2010/12/13 13:42	災害時の最終報となる。次のメッセージで平常時の情報に戻すため、ValidDateTimeにより無効となる時刻を設定する。
	SH_2	0	2_sh_01_06-02_00.xml	#2[平常時0報] 加古川市 避難所 未開設	2010/12/14 12:00	平常時。documentID は新しいものを振りなおす。シナリオ SH_1の5の続き。
		1	2_sh_02_01.xml	#2[1報] 加古川市 臨時避難所 開設	2010/12/14 14:43	平常時の避難所情報に臨時避難所が加わる。DocumentID は平常時のと同じものになる。サンプルでは、2_sh_01_06-02_00.xmlを平常時として、そこに臨時避難所が開設された状態(また、臨時でない避難所も開設)。
		2	2_sh_02_02.xml	#2[2報] 加古川市 臨時避難所 閉鎖	2010/12/15 10:00	他に開設状態の避難所がある。
		3	2_sh_02_03.xml	#2[3報] 加古川市(臨時でない)避難所 閉鎖	2010/12/15 20:05	災害時の最終報となる。2報で閉鎖された臨時避難所の閉鎖情報は削除されていない状態。次のメッセージで平常時の情報に戻すため、ValidDateTimeにより無効となる時刻を24h後に設定する。

公共情報コモンズ XML Version2.1 サンプル整理表 第1版

一覧

情報名	シナリオ	項番	ファイル名	内容	発表日時	補足
	SH_3	0	2_sh_02_04-03_00.xml	#3[平常時0報] 加古川市 避難所 未開設	2010/12/16 20:00	臨時避難所の情報は削除されている。平常時。documentID は新しいものを振りなおす。 シナリオSH_2の3の続き
		1	2_sh_03_01.xml	#3[2報] 加古川市 避難所 未開設(マスタ更新)(* 1)	2010/12/20 12:00	平常時の documentID (2_sh_02_04-03_00.xml)と同じもの。
災害対策本部 設置状況	AH_1	1	3_ah_01_01.xml	#1[1報] 加古川市 警戒本部 設置	2010/12/13 12:33	
		2	3_ah_01_02.xml	#1[2報] 加古川市 警戒本部 解散	2010/12/18 12:33	documentIDは1報のものを引き継ぐ。
被害情報	DI_1	1	4_di_01_01.xml	#1[1報] 加古川市 被害情報	2010/12/13 12:33	
		2	4_di_01_02.xml	#1[2報] 加古川市 被害情報(更新)	2010/12/14 12:33	documentIDは1報のものを引き継ぐ。
		3	4_di_01_03.xml	#1[3報] 加古川市 被害情報(更新(確定))	2010/12/15 12:33	確定版なので、一連の被害情報の最終報となる。ValidDateTime に より、公開終了を72時間後とする設定の例。
河川水位情報	WL_1	1	6_wl_01_01.xml	#1[1報] 兵庫県 武庫川 河川水位情報	2010/12/15 10:13	情報の失効時刻なし。1報の内容は、2報により上書きされる。
		2	6_wl_01_02.xml	#1[2報] 兵庫県 武庫川 河川水位情報	2010/12/15 10:23	documentIDは1報のものを引き継ぐ。
雨量情報	RF_1	1	7_rf_01_01.xml	#1[1報] 兵庫県 雨量情報	2010/12/16 10:13	情報の失効時刻なし。1報の内容は、2報により上書きされる。
		2	7_rf_01_02.xml	#1[2報] 兵庫県 雨量情報	2010/12/16 10:23	documentIDは1報のものを引き継ぐ。
イベント情報	EN_1	1	8_en_01_01.xml	#1[1報] 加古川市 イベント情報	2010/12/16 15:13	イベントの終了する日時により、ValidDateTime を設定している例。
		2	8_en_01_02.xml	#1[2報] 加古川市 イベント情報(更新)	2010/12/18 15:13	documentIDは1報のものを引き継ぐ。
水位周知河川	FR_1	1	9_fr_01_01.xml	#1[1報] ××川水位周知河川情報	2011/3/22 10:13	
お知らせ	GI_1	1	10_gi_01_01.xml	#1[1報] ○○市、××市 停電情報	2012/9/20 19:00	
緊急速報メー ル	UM_1	1	11_um_01_01.xml	#1[1報] ×××市 避難情報	2012/9/20 19:02	
	UM_2	1	11_um_01_02.xml	#1[1報] ×××市 避難情報	2012/9/20 19:02	配信先の事業者を指定した例。
発信・配信結 果情報	SYSTE M_1	1	12_system_01_01.x ml	#1[1報] 本番情報配信完了	2012/9/20 19:03	シナリオ「UM_1」の情報の配信処理に成功した場合の例。
		2	12_system_01_02.x ml	#1[1報] 本番情報配信エラー	2012/9/20 19:03	シナリオ「UM_1」の情報の配信処理でエラーが発生した場合の例。
	SYSTE M_2	1	12_system_02_01.x ml	#2[1報] 本番情報配信完了	2014/1/6 12:34	外部システムからの発信例
		2	12_system_02_02.x ml	#2[2報] 本番情報配信完了 取消	2014/1/6 12:34	外部システムからの発信例(取消)
SYSTE M_3	1	12_system_03_01.x ml	#3[1報] 地理情報添付での容量超過	2019/9/10 10:00	シナリオ「EV_5」での容量超過検出後、ノードシステムが生成する情 報の例。受信テスト用。	
国民保護情報	CP_1	1	13_cp_01_01.xml	国民保護に関する情報	2006/1/30 14:06	
	CP_2	1	13_cp_02_01.xml	国民保護に関する情報	2006/1/30 14:06	
	CP_3	1	13_cp_03_01.xml	国民保護に関する情報	2006/1/30 14:06	
	CP_4	1	13_cp_04_01.xml	国民保護に関する情報	2006/1/30 14:06	
一時滞在施設 情報	TL_1	1	14_tsf_01_01.xml	#1[1報] 一時滞在施設情報	2014/5/25 0:00	
		2	14_tsf_01_02.xml	#1[2報] 一時滞在施設情報	2014/5/25 23:00	
潮位情報	TSF_1	1	15_tl_01_01.xml	#1[1報] 潮位情報	2014/5/9 0:07	
		2	15_tl_01_02.xml	#1[2報] 潮位情報	2014/5/9 0:17	
停電発生状況	PF_1	1	16_pf_01_01.xml	#1[1報] 栃木県宇都宮市の停電情報(発生)	2016/3/1 4:24	
		2	16_pf_01_02.xml	#1[2報] 栃木県宇都宮市の停電情報(復旧)	2016/3/1 6:19	

公共情報コモンズ XML Version2.1 サンプル整理表 第1版

一覧

情報名	シナリオ	項番	ファイル名	内容	発表日時	補足
文書無効化情報	DR_1	1	101_dr_01_01.xml	—	—	過去の解除漏れの発表情報の無効化の例。

避難情報詳細

発令区分	高齢者等避難	● ▼ ▲	●:発令 ▼:継続 ▲:解除 (ただし継続の場合、発令・解除区分は「発令」である。)
	避難指示	● ▼ ▲	
	緊急安全確保	● ▼ ▲	
	警戒区域	● ▼ ▲	
時刻	避難勧告・指示が発令・解除された時刻		

1_ev_01_*.xml	A地区		B地区		C地区		説明
	発令区分	時刻	発令区分	時刻	発令区分	時刻	
1報	●	0:00					対象エリア:加古川市
2報	▼	0:00	●	1:24			1地区の発令追加。高齢者等避難の継続。
3報	●	5:14	▼	1:24	●	5:14	さらに1地区追加。高齢者等避難→避難指示へ。
4報	▼	5:14	▲	5:59	▼	5:14	1地区が高齢者等避難解除。避難指示継続。
5報	▲	8:31	▲	5:59	▲	8:31	全地区の避難指示解除。

1_ev_02_*.xml	別府町(全域)						説明
	発令区分					時刻	
1報	●					0:00	
	別府町(A地区)		別府町(B地区)		別府町(C地区)		全域が細分化し、地域内の各小域への発令情報として展開。
	発令区分	時刻	発令区分	時刻	発令区分	時刻	
2報	●	1:10	▼	0:00	▼	0:00	A地区が高齢者等避難→避難指示へ。
3報	▼	1:10	▲	5:35	▲	5:35	2地域の高齢者等避難解除。避難指示継続。
4報	▲	6:50	▲	5:35	▲	5:35	全地区の避難指示解除。

1_ev_03_*.xml	別府町(A地区)		別府町(B地区)		別府町(C地区)		説明
	発令区分	時刻	発令区分	時刻	発令区分	時刻	
1報	●	0:00					
2報	▼	0:00	●	1:24			1地区の発令追加。高齢者等避難の継続。
3報	別府町(全域)						全域に高齢者等避難発令。
	発令区分					時刻	
	●					5:33	
4報	別府町(全域)						全域の高齢者等避難解除。
	発令区分					時刻	
	▲					8:33	

公共情報コモンズXML Version2.1 サンプル整理表
第1版

1_ev_04_*.xml	A地区の河川浸水 想定区域		B地区の河川浸水 想定区域		説明
	発令区分	時刻	発令区分	時刻	
1報	●	10:00			地理情報添付の例。初報。
2報	▼	10:00	●	11:00	地理情報添付の例。地区の追加。
3報	▲	12:00	▲	12:00	地理情報添付の例。全地区解除。

1_ev_05_*.xml	A地区の河川浸水 想定区域				説明
	発令区分	時刻			
1報	●	10:00			地理情報が削除された例。

避難所情報詳細

2_sh_01_*.xml	報告日時	加古川小学校		加古川市総合福祉会館		説明
		避難所区分	開設・閉鎖日時	避難所区分	開設・閉鎖日時	
0報	-24:00	未開設	なし	未開設	なし	平常時
1報	1:42	開設	0:00	未開設	なし	災害発生。加古川小学校が避難所開設。documentIDは、0報のものを引き継ぐ。
2報	25:42	開設	0:00	開設	22:00	加古川市総合福祉会館が避難所を開設。
3報	49:42	開設	0:00	開設	22:00	状況が更新する。Status 空き->定員一杯へ。
4報	73:42	閉鎖	72:00	開設	22:00	加古川小学校を閉鎖。
5報	97:00	閉鎖	72:00	閉鎖	81:00	全避難所を閉鎖。
6報(06-02_00) 平常時0報	120:00	未開設	なし	未開設	なし	平常時のメッセージ。documentID は新しいものを振りなおす。 (2_sh_02_* の1報に続くため、ファイル名には -02_00 が付いている。)
※日時について		加古川小学校の開設時刻を0とした場合の差分値(時:分)				

2_sh_02_*.xml	報告日時	加古川小学校		加古川市総合福祉会館		加古川公民館		説明
		避難所区分	開設・閉鎖日時	避難所区分	開設・閉鎖日時	避難所区分	開設・閉鎖日時	
1報	2:43	開設	0:00	未開設	なし	開設	0:00	平常時の避難所情報に臨時避難所:加古川公民館が加わる。DocumentID は平常時のと同じものになる。サンプルでは、2_sh_01_06-02_00.xml を平常時として、そこに臨時避難所が開設された状態(また、臨時でない避難所も開設)。
2報	22:00	開設	0:00	未開設	なし	閉鎖	21:50	臨時避難所:加古川公民館が閉鎖。
3報	42:05	閉鎖	42:00	未開設	なし	閉鎖	21:50	災害時の最終報となる。2報で閉鎖された臨時避難所の閉鎖情報は削除されていない状態。次のメッセージで平常時の情報に戻すため、ValidDateTime により無効となる時刻を24h後
4報(04-03_00) 平常時0報	56:00	未開設	なし	未開設	なし			臨時避難所の情報は削除されている。平常時。documentID は新しいものを振りなおす。
※日時について		加古川小学校の開設時刻を0とした場合の差分値(時:分)						

2_sh_03_*.xml	報告日時	加古川小学校		加古川市総合福祉会館		加古川公民館		説明
		避難所区分	開設・閉鎖日時	避難所区分	開設・閉鎖日時	避難所区分	開設・閉鎖日時	
1報		未開設	なし	未開設	なし	常設	なし	平常時の避難所情報に臨時避難所:加古川公民館が加わる。DocumentID は平常時のと同じものになる。サンプルでは、2_sh_01_06-02_00.xml を平常時として、そこに臨時避難所が開設された状態(また、臨時でない避難所も開設)。